



考えて行動する

校長 川上 晋



学校が再開してから1か月が経ちました。朝の体温チェック、常にマスク、移動のたびに手洗い、休み時間でも3密を避けて距離を取る、前向き、おしゃべりなしの給食、そんな「新しい学校生活様式」の中で子供たちは、それぞれがよく考えて行動してくれています。学校では、様々な感染防止対策を行っていますが、大勢の子供たちがいる学校生活、教育活動との両立は本当に難しいことも多いです。これからは、熱中症とマスクの兼ね合いが課題です。

本校は玄関が1か所しかないため、分散登校時でも100人近くの子供たちが玄関前で待っていました。今回、密を避けるために「決められた時間(15分間)の中で登校すること」にしました。先生たちは、「なぜそうするのか」「もし早く着いてしまったら、次はどうすればよいか。」と子供たちに考えさせるように話してくれました。また、高学年の子供たちには「君たちの行動が、お手本となり、学校を変えるんだ。」という意識をもってもらいました。

その結果、多くの子が8時15分以降に学校に到着するようになり、流れるように玄関に入っていきようになりました。靴箱の前の渋滞も以前に比べ格段に減りました。この登校の様子の変化は、私たちが本当に驚かせました。「先生に言われたから」ではなく、「ルールだから」ではなく、一人一人が考えて行動を変えてくれました。そして、この変化の陰にある保護者の皆様のご協力もとても感じられました。



先日の放送による全校朝会で、私が「朝の校門でみんなマスクをしているので挨拶がよく分からない」と話したところ、多くの子供たちが、照れくさそうにしながらも、目を見て挨拶してくれたり、ちょっと会釈してくれたりして、私に分かるように挨拶してくれるようになりました。

感染防止のためにどうするのか、でも、人とコミュニケーションをよりよくするためにどうするのか、今はマスクをするべきか、外すべきか…。この世界的な困難を乗り越えるために、小学生だって、小学生なりに考えているのです。そんなことが感じられた出来事でした。

最後に、新聞でも紹介されたちょっとイイ短歌。

しばらくは 離れて暮らす「コ」と「ロ」と「ナ」
つぎ逢ふときは「君」といふ字に



タナカサダユキさん Facebook より

7月行事予定 ()は学年

1日(水)	読書月開始	17日(金)	研究全体会(6-3 以外 4時間授業)
2日(木)	委員会	20日(月)	保護者会(1)(2)(3)(し) 14時50分～
3日(金)	避難訓練(不審者訓練)	22日(水)	保護者会(4)(5)(6) 14時50分～
4日(土)	土曜授業日(公開なし)	23日(木)	海の日
6日(月)	個人面談日(～8月31日まで)	24日(金)	スポーツの日
8日(水)	安全指導日	31日(金)	読書月間終
9日(木)	クラブ		

2学期以降の土曜授業日

9月 12日 9月 26日(運動会) 10月 10日
11月 14日 12月 12日 1月 16日 2月 13日